NIPPON SIGNAL

第４回鉄道技術展参加のお知らせ

2015 年 10 月 30 日
日本信号株式会社

このたび日本信号は「第４回鉄道技術展」（11 月 11 日（水）～13 日（金）、会場：幕張メッセ）に出展いたします。「鉄道技術展」とは、あらゆる鉄道分野の技術が一堂に会する総合見本市です。

当社ブースでは、日本信号の考える鉄道技術の方向性を、３つのプレゼンテーションでご紹介します。また、「次なる安全」のコンセプトのもと、４つのキーワードにて様々な製品を展示、実機のデモンストレーションも予定しております。

【是非、当社ブースへお越し下さい】

１．３つのプレゼンテーション

◆日本信号が描く安全・信頼の未来図

省力化、防災・予防保全、快適性、セキュリティの視点でそれぞれの課題と解決技術を示し、開発方向と各ソリューションをグラフィックデザインビデオでご紹介します。

◆ＣＢＴＣ

当社のＣＢＴＣ（ＳＰＡＲＣＳ）をグラフィックデザインビデオでご紹介します。

◆ステーション安全

駅コンコース→入口改札通過→乗車→降車→改札出口通過までを通して、当社のシステム・機器をご紹介します。

２．製品展示

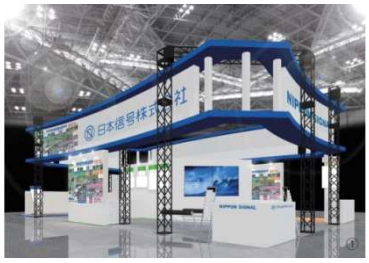
「次なる安全」のコンセプトのもと、４つのキーワードにて様々な製品を展示致します。

◆省力化……ＳＰＡＲＣＳ、ミリ波踏切障害物検知装置、線閉・保守作業手続きシステム、これからのメンテナンス

◆防災・予防保全…インフラドクター、鉄道沿線監視システム、地震計、新型地中レーダ「ＧＮ-02」など

◆快適性……ハンズフリーゲート、マルチユース端末、ＱＲリーダ搭載型自動改札機など

◆セキュリティ……ホーム監視システム、マルチメディアホームドアなど



日本信号ブースイメージ

ホームドアイメージ

問い合わせ先
日本信号株式会社　事業管理部　　〒100-6513　東京都千代田区丸の内１－５－１
Tel　03-3217-7330　Fax　03-3217-7239　E-Mail　info@signal.co.jp

日本信号が描く安全・信頼の未来図

コンセプト「次なる安全」

省力化

課題：「メンテナンスレス」「ヒューマンレス」「コスト削減」
課題解決の技術：「無線技術」「センシング技術」

❶SPARCS
無線通信により、軌道回路を用いずに連続的に位置検知／制御を可能とする次世代列車制御システム

❷公衆回線網による列車制御
一般公衆無線回線を利用した無線列車制御システム

❸ドップラー速度計
空転／滑走／車輪径変化等の影響を受けない、ドップラーレーダーによる正確な速度計

❹次世代踏切システム
列車と無線通信使用したインテリジェントな協調を図り、踏切遮断時間の最適化などを実現

❺運転支援
運転士に適切な情報を適切な方法で与えることで運転士の負担を減らすシステム

❻車上主体列車制御
車上に搭載した連動装置、軌道回路を用いない移動閉塞により、列車制御を行うシステム

❼自律制御列車
沿線または車上のセンサ情報により、車両自体が危険な状態を検知し、事故を回避するための最適制御を行うシステム

❽防災
自然災害時の構造物破損や劣化を検知し、列車に通報することで異常発生場所の手前で停車することができ、列車運行の安全強化に寄与

❾予防保全
自然災害／経年等による構造物の劣化を検知し、構造物の適切な保守を行うシステム

❿レール破断検知
車上の装置からレール破断箇所を検知し、列車運行の安全に寄与

⓫防災センタ
構造物からのデータを集約、解析し、異常状態発生や異常予兆診断を走行中の列車に連絡することで列車の安全運行や施設保全に寄与するシステム

⓮インタラクティブディスプレイ
センサによる迷い人検知並びに対話による適切な経路案内を行う

⓯駅員用ウェアラブル
アイウェアにより、旅客へ適切な列車情報（運行／遅延情報、構内状況）を提供

⓰無線通信ゲート
IC カードをかざさずに運賃収受を行うことの可能なゲート

⓱ゲートレス
ゲートのない改札とし、無線により旅客が持つ IC カードの位置をトラッキングし料金収受を行うシステム

⓭おもてなし券売機
多言語対応の可能な、駅構外も含めた目的地までのルート案内、発券が可能なシステム

⓲手荷物・所持物検査
手荷物、所持物に隠された刃物、薬物、爆発物等の危険物を検出し、駅の安全を確保

⓬おもてなしロボット
旅客との対話による行先案内等の情報やサービスを提供

防災・予防保全

課題：「安全運行維持のための災害対策」
課題解決の技術：「センシング技術」「解析技術」

セキュリティ

課題：「利用者の安全確保」「犯罪防止（傷害、危険物持込み）」
課題解決の技術：「センシング技術」「ロボティクス」「解析技術」

⓳異常行動検知
駅構内の階段／エスカレータ等での人転倒や暴力行動などを検知、駅員に通報し駅の安全を確保

⓴街中異常監視
街中での犯罪、車両暴走などの異常行動を検知、街中の安全を確保

㉑避難誘導システム
災害時に駅構内の照明が非常モードに切り替わり、安全／混雑しない避難経路を旅客に提示

快適性

課題：「駅改札の利便性の向上」「おもてなし接客」
課題解決の技術：「ロボティクス」「解析技術」「人工知能」